



フランス絵画と とともに

with French Paintings.

2016 コレクション展 IV

2016年 10月7日|金| - 11月29日|火|

大分県立美術館 3階 コレクション展示室

※10月9日[日]、30日[日]、11月13日[日]、27日[日] 13:30-14:30 ギャラリートーク開催(予約不要)



- 1.モイズ・キスリング《婦人像》制作年不詳
- 2.ラウル・デュフィ《シャンデリアのあるアトリエ》1942年
- 3.歌川広重《六十余州名所図会 豊後筑崎》1856年
- 4.高山辰雄《樹下》1951年
- 5.福田平八郎《海魚》1963年
- 6.宇治山哲平《静物》1953年
- 7.藤雅三《歳寒仙侶図》1876年
- 8.ピエール・ボナール《白いコルサージュの女》1922年

5(上) 6(下)

7

8

【開館時間】10:00-19:00

※金曜日・土曜日は20:00まで
(入場は閉館の30分前まで)

【観覧料】一般300(250)円 大学生・高校生 200(150)円

※11月2日[水]は休展 ◎作品は一部展示替えを行います。

※()内は20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料 ※高校生は土曜日に観覧する場合は無料 ※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料 ※障がい者とその付添人(1名)は無料

〒870-0036 大分市寿町2番1号 TEL:097-533-4500 FAX:097-533-4567 <http://www.opam.jp>
JR大分駅府内中央口(北口)から徒歩15分/大分ICから車で10分

大分県立美術館

20世紀にはいった西欧では、さまざまに新しい絵画が生み出されました。本展では、南海コレクションから、フランスを舞台にいきいきと活躍した革新的な芸術家たちの作品を中心にご紹介いたします。

エコール・ド・パリ(パリ派)と総称されるユトリロ、パスキン、キスリング、藤田嗣治、シャガールや、鮮烈な色彩表現を特徴とするフォーヴィスム(野獣派)のルオー、マルケ、ヴラ

マンク、デュフィ、マンガン、さらには光と色が柔らかに乱舞する世界を描いたフランス象徴派のボナールや、キュビスム(立体派)の創始者ピカソの作品まで、芸術の都パリを中心に広がった多彩な美術表現をお楽しみください。

また、県コレクションを代表する福田平八郎、高山辰雄、南画、竹工芸の作品の中にも、フランスにかかわる展示作品がありますので、あわせてご鑑賞ください。

革新的な芸術家たちの多彩な美術表現を知る。

フランスを舞台に、いきいきと活躍した

フランス絵画

本展で紹介するフランス絵画は、佐伯市の旧健康保険南海病院が、来院者や入院患者の心の癒しを目的に所有していた美術作品＝「南海コレクション」です。創造性あふれる20世紀絵画の多様さと展開をたどることのできる内容です。デュフィの音楽的なリズム感あふれるタッチと、透明感あふれる色彩、スーティンの激しい心情が投影された人物表現、ピカソ晩年の大胆な風景表現など、みどころ満載です。

ラウル・デュフィ《モーツァルト》1941年頃 >左
カイル・スーティン《夢見る少女》制作年不詳 >右



日本画

フランスで1937年創刊の「VERVE」誌。世界的な芸術家のリトグラフなどを収めた高級美術雑誌でした。福田平八郎はピカソによる表紙を模写しています。常に斬新な色や形を追求し、面白いものは何でもスケッチした福田の原点が見て取れます。

「伝統の無いところに創作はない、しかしまた、伝統の中には創作はない」という考えをもつ高山辰雄。日本画の伝統に安住せず、フランスの後期印象派の画家ポール・ゴーギャンの作風を取り入れた作品を特集します。



福田平八郎《模写 雑誌「VERVE」表紙(ピカソ)》



高山辰雄《午後》1955年

with French Paintings.

工芸

1925年、フランスのパリ万国博覧会で銀賞を獲得した山本竹龍斎の優品。透かしが繊細な堂々とした舟型の籠(かご)です。同じく万博に竹工芸を出品したことのある佐藤竹邑斎や、人間国宝の生野祥雲齋の作品も必見です。

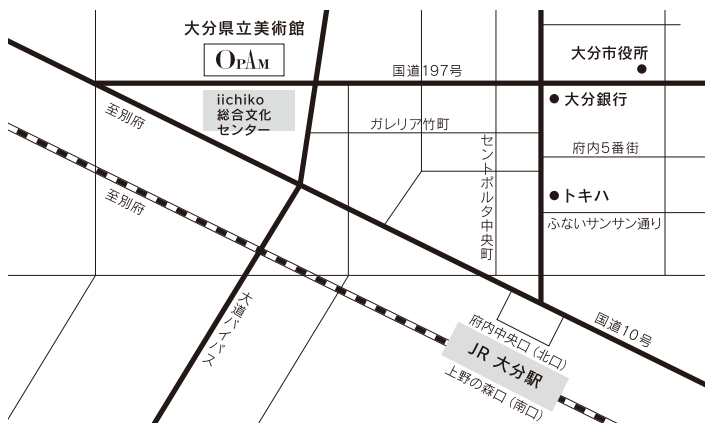
山本竹龍斎《船型盛物籠》1925年



南画

明治時代、フランスに渡った白杵出身の藤雅三(ふじまささう、米岳と号した)。1888年のサロンで入選を果たし、渡米してティファニーなどで美術陶器のデザイナーとしても活躍した異色の芸術家です。洋画に転向する以前の華麗な南画に確かな技量がうかがえます。

藤雅三《花鳥図》1872年



フランス絵画とともに

OpAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum

〒870-0036 大分市寿町2番1号 TEL:097-533-4500 FAX:097-533-4567
http://www.opam.jp JR大分駅府内中央口(北口)から徒歩15分/大分ICから車で10分